

令和元年度 事業報告書
岩宇地区相談支援センター

社会福祉法人あけぼの福祉会

I. 相談支援事業の状況について

1. 相談支援町村別実績

	身体	知的	精神	発達	重身	障がい児	その他	合計	前年
岩内町	15	85	33	2	4	46	8	186	186
共和町	9	19	9	3	2	26	0	67	67
泊村	1	10	1	3	0	11	0	27	27
神恵内	0	2	0	0	1	1	1	6	6
その他	0	35	2	0	0	1	0	37	37
合計	25	151	45	8	7	85	1	331	323
前年	25	150	42	6	7	78	10	323	

※その他の地域 札幌市、小樽市、千歳市、島牧村、森町、蘭越町、黒松内町、京極町、石狩市、函館市、帯広市

2. 相談支援方法別実績

	身体	知的	精神	発達	重身	障がい児	その他	合計	前年
訪問	74	338	238	7	34	129	4	824	837
来所	3	123	70	16	13	115	0	340	276
同行	6	32	22	0	0	5	0	65	63
電話	103	402	389	22	69	253	5	1243	856
郵便等	5	75	15	0	50	51	0	196	118
関係機関	322	1101	798	26	187	626	13	3073	2566
事務業務	36	369	120	2	51	293	0	871	837
その他	0	3	5	0	1	10	2	21	14
合計	549	2,443	1657	73	405	1,482	24	6,633	5,567
前年	452	2088	1304	56	408	1,192	67	5,567	

3. 計画相談件数

事業区分	特定相談	障がい児	合計	前年
利用計画	92	55	147	223
モニタリング	207	96	303	251
合計	299	151	450	476

4. 相談実件数

年度	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
相談件数	3,638	5,636	6,138	5,567	6,633

Ⅱ・相談業務研修等の実施状況

開催年月日	研修名	開催地	参加職員
4月16日	後志協会定期総会	小樽市	I. M
4月16日	施設見学 ソアレ	札幌市	H. Y
4月16日	後志連絡協議会	倶知安町	O. R
5月22日～ 5月23日	全道施設長研修	札幌市	I. M H. Y
5月23日～ 5月24日	行動援護従事者研修前期日程	札幌市	K. S
6月11日～ 6月12日	行動援護従事者研修後期日程	札幌市	K. S
6月17日	障がい児親の会施設見学	古平町	H. Y
6月20日	後志連絡協議会	寿都町	H. Y
6月20日	余市養護学校見学	余市町	O. R
7月29日	後志連絡協議会	倶知安町	O. R
8月8日	後志ジョブフェス	倶知安町	H. Y
8月22日	後志連絡協議会	余市町	H. Y
9月26日	発達支援職員実践研修	倶知安町	H. Y
9月27日	後志連絡協議会	倶知安町	O. R
10月8日～ 10月9日	全道施設職員従事者研修大会	札幌市	I. M
10月18日	地域移行協議会	倶知安町	O. R

10月24日	後志連絡協議会	小樽市	O. R、K. S
10月30日	後志家族連合会	小樽市	I. M
11月12日	スーパービジョン研修	札幌市	I. M
11月28日	後志連絡協議会	倶知安町	H. Y
1月15日～ 1月16日	幹部職員研修	倶知安町	O. R
1月31日	相談支援セミナー	札幌市	I. M、H. Y
2月17日～ 2月18日	全道施設長研修	札幌市	I. M

Ⅲ・岩宇地区自立支援協議会の活動状況について

1・全体会議

- ・2020年3月 書面にて会議 ※新型コロナ感染拡大防止のため。

2・事務局会議

- ・4, 6, 8, 10, 12, 1, 3月実施

3・担当者会議

- ・5, 7, 9, 11, 2月実施

4・岩宇地区自立支援協議会 講演会（岩宇4町村、岩内あけぼの学園共催）

① 日時 令和元年 10月17日（木）

② 場所 岩内地方文化センター

③ 講演内容

I・「選ばれる会社になるための経営戦略と人材の採用」

株式会社 3eee 代表取締役 T. N 氏

II・「お子さんの気になる行動とそのワケ～作業療法士の視点から～」

札幌すがた医院 作業療法士 N. R 氏

5・おしゃべりティータイム（障がい児親の会、協議会共催）

- ① 日時 令和元年 11 月 11 日
- ②場所 岩内町地域交流センター内

6・障がい者支援関連協議会への出席

- ①後志地域相談支援連絡協議会
・4, 6, 7, 8, 9, 10, 11 月実施

- ②後志圏域地域生活支援連絡協議会
・10 月実施

- ③後志圏域就労部会連絡協議会「ワークしりべし」
・6 月実施

7・不登校（障がい児）・ひきこもり等の支援について

○不登校やひきこもりの多くの方が発達障がいを併発している事があり、医師から診断を受けておらず手帳も交付されていない。関りを持つためのツールとして漫画や DVD を視聴できる環境（プレイルーム）を用意した。2 名の方がプレイルームを利用する事で他者と関わり生活力を養い、4 月から就労支援事業所へ通えるようになった。

現在は、2 名の方がプレイルームを時折利用している。

8・令和元年度の相談傾向、地域課題について

- ① 後志振興局の就労支援員から触法（軽犯罪等）ケースの紹介が数件あり、前科がある事や再犯の可能性があるため、利用出来る福祉サービスや就労先がなく、社会に生き辛さを感じている。社会的判断が困難な障がいと環境が犯罪を行わせており、支援や環境を整える事で再犯せず安定した生活を送る事ができている。
- ② 虐待や DV 等の疑われるケース等で、緊急時受け入れ可能な居住や保護できる場所が必要不可欠であり、4 町村に 1 か所用意して頂けるよう協議会で検討している。
- ③ 岩宇 4 町村に、重度心身障がい児者や医療的ケアが必要な方の受け入れ先がなく、遠方（札幌）などしか受け入れ先がない。重度心身障がい児者や医療的ケア児の協議の場もないため、事例検討等を 4 か町村と協議の場の設置を検討している。